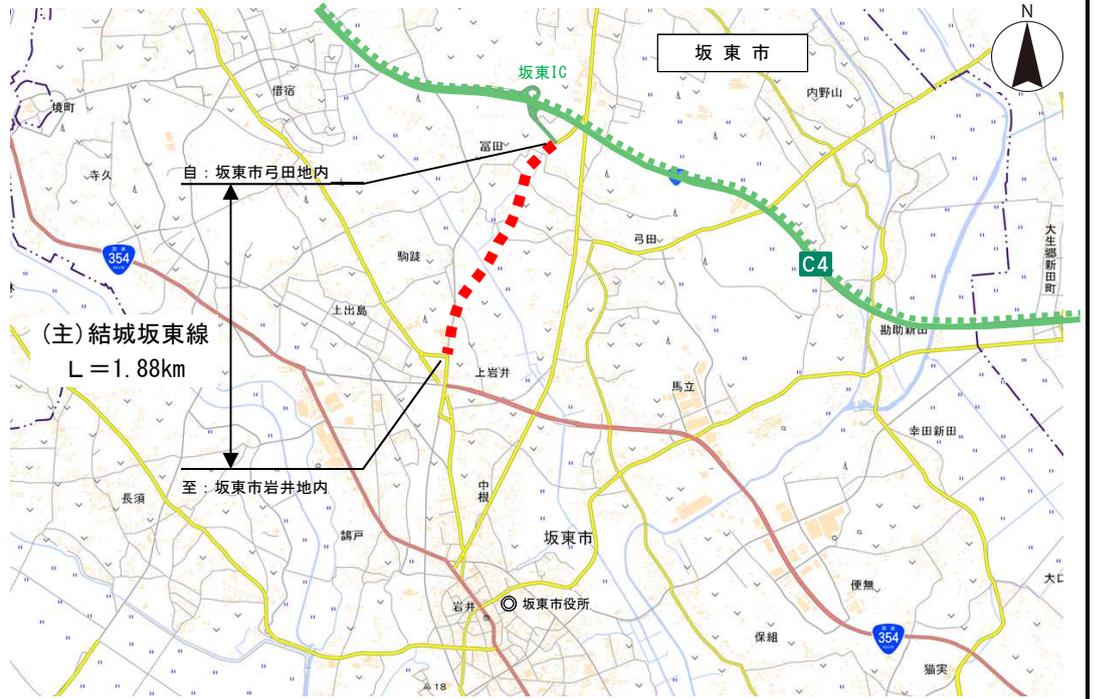


再評価結果（令和5年度事業継続箇所）

担当課：道路局 環境安全・防災課
担当課長名：高松 諭

事業名	高規格ICアクセス 主要地方道 結城坂東線	事業区分	地方道	事業主体	茨城県
起終点	自：茨城県坂東市弓田 至：茨城県坂東市岩井			延長	1.9 km
事業概要					
<p>主要地方道結城坂東線は、結城市と坂東市を結ぶ主要な幹線道路であるとともに、圏央道坂東インターチェンジアクセス道路としても重要な路線である。</p> <p>本事業は坂東市街地において交通転換による円滑化や圏央道ICへのアクセス向上による地域の活性化を目的とし、坂東市弓田～岩井までの延長約1.9 kmを整備するものである。</p>					
H18年度事業化		H6年度都市計画決定		H30年度用地着手	
H31年度工事着手					
全体事業費	約26億円	事業進捗率	約63%	供用済延長	— km
計画交通量	9,600台/日				
費用対効果 分析結果	B/C	総費用	総便益	基準年 令和4年	
	(事業全体) 2.1 (残事業) 15.1	(残事業)/(事業全体) 4.3/31億円 事業費：1.7/29億円 維持管理費：2.5/2.5億円	(残事業)/(事業全体) 64/64億円 走行時間短縮便益：52/52億円 走行経費減少便益：12/12億円 交通事故減少便益：0.3/0.3億円		
感度分析の結果					
<p>(事業全体) 交通量：B/C=1.9～2.1（交通量±10%） (残事業) 交通量：B/C=14.1～15.5（交通量±10%） 事業費：B/C=1.9～2.3（事業費±10%） 事業費：B/C=14.5～15.8（事業費±10%） 事業期間：B/C=2.0～2.2（事業期間±20%） 事業期間：B/C=14.8～15.4（事業期間±20%）</p>					
事業の効果等					
<ul style="list-style-type: none"> 坂東市街地や周辺の工業団地から圏央道坂東ICとのアクセス向上が図られることにより、競争力強化や産業振興が図られる。 坂東ICへのアクセスが向上することで、県西地域の交流促進に資するとともに、坂東市内の交通円滑化を図る。 緊急輸送道路として、災害時における広域的な道路ネットワークとの連携が強化され、防災拠点間のアクセス性が向上し、地域の防災力が強化される。 					
関係する地方公共団体等の意見					
<ul style="list-style-type: none"> 都市計画決定の手続きにおいて、周辺住民と合意形成を図っている 沿線自治体で構成される「県西地域総合振興協議会」等から、本事業の早期完成の要望活動が行われている。 					
事業評価監視委員会の意見					
事業継続を妥当と認める。					
事業採択時より再評価実施までの周辺環境変化等					
周辺環境等に特に変化はない。					
事業の進捗状況、残事業の内容等					
用地取得率100%、事業進捗率約63%					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等					
用地取得は完了していることから、今後は早期完了を目指し、工事を推進していく。					
施設の構造や工法の変更等					
残土について他の公共事業への流用による事業費削減を検討するなどコスト縮減に努める。					
対応方針		事業継続			
対応方針決定の理由					
事業の必要性、重要性は変化なく、費用対効果の投資効果も確保されているため。					

事業概要図



- ※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価値を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
- ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳と一致しないことがある。